（様式第２号）

病院薬剤師卒後研修プログラム概要版

病院名　　医療法人渡辺会　大洗海岸病院
所在地　　茨城県東茨城郡大洗町大貫町９１５

１　プログラムの名称　　大洗海岸病院　卒後研修プログラム

２　プログラムの目的と特色

●医療機関や地域医療の現場で薬学の視点をチーム医療に反映できる臨床能力と倫理・哲学を持った薬剤師を養成する。

●当法人が病院・医療院・老健施設・訪問看護ステーションをもっているため、急性期のみならず慢性期、療養、在宅まで考慮した薬学的管理を研修できる。

３　プログラムの責任者　　薬剤部長（病院長・事務長と連携してプログラムの実施を周知徹底）

４　就労環境

（1）勤務病院の宿舎	あり
（2）薬剤師賠償保険	あり （加入費用は病院支払い）
（3）学会、研究会等への参加	あり （交通費・宿泊費・参加費の支給）
（4）勤務病院で指導薬剤師が取得している専門・認定薬剤師の資格　　資格保有者：3名	
医療薬学会：指導薬剤師・専門薬剤師（1 人） **日本病院薬剤師会**：認定指導薬剤師（1 人）日病薬病院薬学認定薬剤師（2人） **薬剤師研修センター**：認定実務実習指導薬剤師（1 人）漢方薬・生薬認定薬剤師（1 人） **日本服薬支援研究会**：簡易懸濁法指導薬剤師（1 人）簡易懸濁法認定薬剤師（3人） **日本在宅薬学会**：在宅療養支援認定薬剤師（1 人）認定エバンジェリスト（1 人） 認定漢方師範（1 人） **世界中医薬学会**：国際中医薬膳師認定（1 人） 国際中医師認定（1 人）	
（5）取得可能専門・認定薬剤師 ★勤務病院　＊協力病院	★日本医療薬学会専門薬剤師（1 人） ★日病薬病院薬学認定薬剤師（2 人） ★簡易懸濁法認定薬剤師（3 人） ★在宅療養支援認定薬剤師（1 人）
（6）協力病院	あり　　ひたちなか総合病院
（7）協力病院の宿舎	なし
（8）協力病院での給与	なし

５　指導体制

円滑に実施されるように 3 名の指導・認定薬剤師を中心に指導を行い研修到達度を評価する。

（様式第２号）

６　プログラムの計画

１年目	基本的な調剤業務、DI、医薬品の供給・管理業務、医薬品情報管理業務を行う。
２年目	病棟薬剤師と組んで業務を行い、入院から退院までの病棟業務および多職種との連携、病院内のチーム医療を学ぶ。急性期のみならず慢性期・療養を学ぶ。
３年目	簡易懸濁法認定薬剤師、日病薬病院薬学認定薬剤師の認定を取得する。
４～５年目	感染制御認定薬剤師、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師を取得する。 感染制御の知見を他職種に共有し、院内感染対策チームに貢献する。
６～９年目	急性期から慢性期・療養までをトータルに考えられる薬剤師となるための学習、日本老年薬学会の認定、専門を取得する。超高齢化社会に必要とされる薬剤師を目指し、病院にとどまらず地域との関係を作り上げていける薬剤師を目指す。